PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-284291

(43) Date of publication of application: 15.10.1999

(51)Int.CI.

H05K 1/02 G02F 1/1333 G02F 1/1343 H01R 13/648 H05K 9/00

(21)Application number: 10-085425

(71)Applicant : ADVANCED DISPLAY INC

(22)Date of filing:

31.03.1998

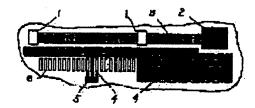
(72)Inventor: TASHIRO TOMOHIRO

(54) CIRCUIT BOARD AND LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE WITH THE CIRCUIT BOARD MOUNTED

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a structure for connecting a circuit board by which generation of EMI (electromagnetic interference) can be reduced, and to reduce EMI in a liquid crystal display device by mounting this circuit board.

SOLUTION: GND pads 1 for shielding are electrically connected to a shield conductor of a connector formed on a circuit board. The GND pads 1 are not electrically connected to a GND pattern 4 on the circuit board but are connected to a pad 2 through a wide conductor patterns which is electrically connected. In this structure, since the GND pads 1 which are electrically connected to the shield conductor of the connector are not electrically connected to the GND pattern of the circuit board, the ground bouncing produced on the GND pattern of the circuit board does not affect adversely the GND shield of the connector.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出原公開番号 特開平11-284291

(43)公開日 平成11年(1999)10月15日

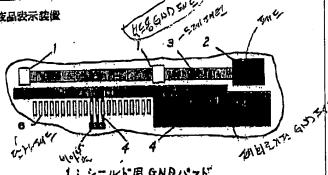
(51) Int CL* H 0 5 K G 0 2 F H 0 1 R	1/02 1/1333 1/1343 13/648	FI H05K 1/02 G02F 1/1333 1/1343 H01R 13/648 H05K 9/00 R
HOSK	9/00	審査開求 未節求 嗣求項の数4 OL (金 4 頁)
(21)出阅番号 特颐平10-85425		(71) 出組人 595059056 株式会社アドバンスト・ディスプレイ
(22)出韓日	平成10年(1998) 3月31日	照本県類池郡西合志町匈代志997番地 (72)発明者 田代 智裕 照本県類池郡西合志町御代志997番地 株 式会社アドバンスト・ディスプレイ内
		(74)代理人 弁理士 大岩 増雄

回路並収およびこの回路並収を搭載した液晶表示装置 (54) 【発明の名称】

(57)【亚韵】

[即国】 EMIの発生を低減できる回路話板の接続標 造を得ると共に、この回路基板を搭載することにより被 品表示装置におけるEMIの低減を図る。

【解決手段】 回路基板に形成されたコネクタのシール ド導体と電気的に接続されるシールド用GNDパッド1 を、回路詰板のGNDパターン4と個気的に接続しない 構造を有すると共に、筐体と似気的に接続されるパッド 2に幅広の導体パターン3で接続する。



1:シールド用 GNDパッド

2:1821

3: 集体パターン。

4:回路基板のGNDパターン

5: パイアホール

6: 端子パッド

【特許調求の範囲】

【脚求項1】 GNDシールドを有する<u>コネク</u>タが搭収される回路整板において、

上記コネクタのGNDシールドと電気的に接続される上記回路基板上のシールド用GNDパッドは、上記回路基板上のこの国路基板が搭載される装置の配体と電気的に接続される部分に<u>四体パターンを介して接続されると共</u>に、上記回路基板のGNDパターンとは電気的に絶縁されるよう網成されていることを特徴とする回路基板。

【 間求項3 】 回路基板の内間に形成された内層GNDパターンを備え、上記内層GNDパターンは、シールド用GNDパッドおよび導体パターンが形成されている領域と取なる領域を除いて形成されていることを特徴とする間求項1または間求項2配板の回路基板。

[0001]

【発明の属する技術分呼】との発明は、コネクタが段似される回路基板およびこの回路基板を搭載した液品表示 装凶に関するものである。

[0002]

【従来の技術】図5は従来の液晶要示装置におけるLV 30 DS(Low Voltage Differential Signaling)インターフェースに使用されるGNDシールド付きコネクタ(日本航空電子製:FI-WE-21P-WF)の一例を示す概略図である。図において、13はコネクタ外皮部分にあるシールド導体、14は端子、15は樹間からなる絶縁部、16は図1に示すコネクタと対を成す他のコネクタとの掛かり部分であるツメをそれぞれ示している。また、図6は図5に示すコネクタを回路延板に搭載するための部品パッドの一例を示す図である。図において、1はシールド用GNDパッドで、図5に示すコネクタ外皮部分のシールド導体13が電気的に接続される。6は端子パッドである。

【0003】また、図7は従来のコネクタが搭載される 部分の回路基板を示す平面図である。図において、1は 回路基板に搭載されるコネクタのシールド導体が収気的 に接続されるシールド用GNDパッド、2は回路基板が 搭載される装置の団体 (例えば、液晶央示装置の壁体) との短気的接続用のパッド、3はシールド用GNDパッド1を壁体との辺気的接続用パッド2に型気的に接続する幅広の導体パターン、4は回路基板表面に形成された 50

遊体パターンによる回路基板のGNDパターン、5はG NDパターン4と回路型板の内間(表配以外の心)に形 成されている内回CNDパターンとの国気的接続用のパ イアホール、6は回路基板に搭配されるコネクタ端子の 端子パッド、17はシールド用GNDパッド | と回路基 板のGNDパターン4を接続する切体パターンである。 「· 0 0 4 】回路基板のCNDパターン4には、1 Cス イッチング時の侃流、回路基板における浮遊客量および 浮遊誘導性のノイズ等に起因する単位的揺れ(グランド パウシング)が発生するため、このグランドパウシング が配体やケーブルのシールド取体に伝わると、定体また はケーブル自体がアンテナとなって不要輻射ノイズ(以 下、EMI:Electro-Magnetic Interference と称す る)が大きくなる場合がある。表示倡母を発するシステ ム側と液晶袋示数位を接続するインターフェースケーブ ルは、その長さによる共振問波数(例えば長さを25c mとすると、 $\lambda \diagup 1 = 300 MH 2$) が問題となる周波 数帯(数10MH2~数100MH2)に入りノイズ領 となることが多く、外皮にシールド呼体部分を有するケ ーブルおよびコネクタでは扱いが非常に重要となってい

2

[0005]

【発明が解決しようとする興阻】従来の液晶表示装置と回路起板の接続は以上のように構成されており、表示信号を発するシステム側と液晶表示装置を接続するインターフェースケーブルの外皮に限けられたシールド即体部分のGNDが、型位的に安定している場合にはシールド 郊泉が期待できるが、図7に示すように、コネクタのシールド 海体が接続されるシールド 用GNDパッド 1と回路 基板のGNDパターン4が 運気的に接続されている場合、回路 基板のGNDパターン4に生じるグランドバウシングがコネクタおよびケーブルのシールド GNDに悪影響を及ぼし、EMIを増加させるという間脛があった。

【0006】この発明は、上配のような問題点を解決するためになされたもので、EMIの発生を低減できる回路基板の接続構造を得ると共に、この回路基板を搭載することにより液品扱示装置におけるEMIの低減を図ることを目的とする。

[0007]

【即関を解決するための手段】この発明に係わる回路基板は、GNDシールドを有するコネクタが搭載される回路基板において、コネクタのGNDシールドと配気的に接続される回路基板上のシールド用GNDパッドは、回路基板上のこの回路基板が搭載される装置の単体と受気的に接続される部分に導体パターンを介して接続されると共に、回路基板のGNDパターンとは電気的に絶縁されるよう構成されているものである。また、回路基板と飲体とのGND接続に用いられ、内部に導て体が形成されたネジ穴と、上記回路基板の内局に形成された内間G

NDパターンを備え、上記ネジ穴の周囲の上記内層GNDパターンを除去することによって、上記ネジ穴の頃間体と、上記内層GNDパターンを絶縁するようにしたものである。また、回路話板の内層に形成された内層GNDパターンを備え、上記内層GNDパターンは、シールド用GNDパッドおよび切体パターンが形成されている領域と取なる領域を除いて形成されているものである。また、この発明に係わる液晶表示越層は、このように構成された回路話板を搭載したものである。

[8000]

【発明の実施の形態】実施の形態1.以下、この発明の 一実施の形態である回路基板の接続構造およびこの回路 基板を搭載した液晶安示装配を図について説明する。図 1は本発明の実施の形態1による回路延板を示す平面図 である。図において、1は回路基板に搭収されるコネク タのシールド導体が電気的に接続されるシールド用GN Dパッド、2は回路基板が搭載される装置の筐体(例え ば、液晶表示装置の筐体)との電気的接続用のパッド で、賦体部分と直接接触する他、ガスケット、シールド フィンガーなどの表面実装部品を介して賦体と質気的に 20 接続される。3はシールド用GNDパッド1を図体との **匈気的接続用パッド2に母気的に接続する幅広の海体パ** ターン、4は回路話板表面に形成された現体パターンに よる回路基板のGNDパターン、5はGNDパターン4 と回路基板の内層 (姿層以外の層) に形成されている内 ™CNDパターンとの団気的投続用のパイアホール、6 は回路弧板に搭載されるコネクタ端子の端子パッドであ る。本実施の形態による回路話板では、コネクタのシー ルド導体と収気的に接続されるシールド用GNDパッド 1が回路延板に形成されたGNDパターン4と傾気的に 接続されていない。

【0009】この発明によれば、コネクタのシールド導体と取気的に接続されるシールド用GNDパッド1が、 回路基板のGNDパターン1と取気的に接続されていないため、回路基板のGNDパターン4に生じるグランド パウシングがコネクタのGNDシールドに悪影響を及ぼさない。

【0010】実施の形態2. 図2はこの発明の実施の形態2による回路基板を示す平面図、図3は図2に示した回路基板の内層(表面以外の層)の導体パターンを示す平面図である。図において、7は回路基板と座体をGND接続するためのネシ穴で、ネシ穴7の内部および回路基板の表面層のランド8には導体が形成されている。9はネシ穴7に形成された導体と回路基板の内層に咽広く形成されている導体ベタパターンからなる内層GNDパターン10を絶縁するために殴けられたクリアランス部である。なお、ランド8はシールド用GNDパッド1と幅広の導体パターン3により質気的に接続されている。また、その他の網成は実施の形態1と同様であるので説明を省略する。

【0011】本実施の形態では、

郊体が形成されたネジ 穴7によって

変体と回路基板が CND接続され、コネク タのシールド

事体と

取気的に

を観気的に

を観気的に

でが、

ないた7のランド8と

取気的に

を続される

ないた7のランド8と

取気的に

を続された

ないた7のランド8と

取気的に

を続された

ないるため、

表施の

形態1と

同様の

効果が得られる。

[0012] 実施の形態3. 図4はこの発明の実施の形態3による回路越板の内面(表面以外の層)の将体パターンを示す平面図である。なお、本実施の形態による回路基板の表面層は、実施の形態2において図2に示した回路越板の平面図と同一である。図において、11は回路が振の表面層において、シールド用GNDパッド1および等体パターン3が形成されている領域に対応する領域で、内層GNDパターン10が形成されていない。なお、その他の構成は実施の形態2と同様であるので説明を省略する。

[0013] 本突施の形態によれば、回路基板の表面層においてシールド用GNDパッド1 および尊体パターン3が形成されている領域の下層部分の領域11に、内層GNDパターン10を形成しないことにより、周間における専体パターンの重なりをなくし、容征成分に超因するクロストーク(漏話)ノイズを低減することができる。なお、実施の形態1に示した回路延板の内層に適用しても同様の効果が得られる。

[0014]

【発明の効果】以上のように、この発明によれば、コネクタのシールド郊体と団気的に接続されるシールド用GNDパッドを、グランドパウシングが生じる回路話板のGNDパターンとは電気的に接続することなく、室体と 世気的に接続される部分に要体パターンで接続するよう にしたので、シールド効果が確実に得られると共に、EMIを低減することができる。また、この発明によれば、回路話板の周間において導体パターンが重なった場合に生じるクロストークノイズを低減することができる。また、この発明によれば、上配構造を有する回路 転を液品表示装置に搭載することにより、EMIを低減した液品表示装置を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

60

【図1】 この発明の実施の形態1による回路鉱板を示す平面図である。

【図2】 この発明の実施の形態2による回路型板を示す平面図である。

[図3] この発明の尖施の形態2による回路話板の内閣を示す平面図である。

[凶4] この発明の灾施の形態3による回路基板の内 別を示す平面図である。

【図 5】 シールドGND付きコネクタを示す斜視図である。

【図6】 コネクタが搭載される部品パッドを示す図で

ある。

【図7】 従来のこの独回路動板を示す平面図である。 【符号の説明】

1 シールド用GNDパッド、2 パッド、3 導体パ

ターン、4 回路基板のGNDパターン、5 パイアホール、6 端子パッド、7 ネジ穴、8 ランド、9 クリアランス、10 内層GNDパターン、11 値 域。

